

石心会グループ

社会医療法人財団 石心会

医療法人社団 東京石心会

医療法人 鶴見会

社会福祉法人 石心福祉会

<http://www.sekishinkai.or.jp>

海燕

うみ

つばめ

石心会 BULLETIN 隔月刊

発行人：石井暎禧

編集人：辻田征男

発行：石心会法人事務局

〒212-0014 川崎市幸区大宮町 23 番地 5

コーラルビル

TEL 044-511-2266 (代) FAX 044-540-1135

かわさき健康塾、石心会健康塾 ともに参加者8万人を超える

3月27日、神奈川地区のかわさき健康塾で、参加者の総延べ人数が8万人を突破しました。続いて埼玉地区の石心会健康塾も6月6日に参加者が8万人を超えました。

2012年に始まった両健康塾が約4年半、切れ目なく毎日のように地道に塾を開催し続けた結果が、この数字を達成したといえるでしょう。開催数、参加者数ともに、日本で

実施されているこうした医療講演ではトップクラスといえるでしょう。運営担当者はもとより、全職員が健康塾に協力した大きな成果です。

かわさき健康塾のスタートから関わり続けている鍋島紋子・法人事務局事務局長補佐は、

「健康塾は、病気の正しい知識、健康管理のための方法を、病院でしか顔を合わせられない医師、看護師、コ・メディカルが外に出向いて地元の皆さんにお話し、健康維



5月11日 かわさき健康塾「かわさき看護フェスタ」



持・増進、疾患の早期発見・早期治療に役立てていただくという目的で始まりました。地域の医療に携わる石心会グループとして当然しなければならないことだと思いますが、ほぼ毎日開催するのは大変です。石心会の職員の皆さんの協力があってこそ持続できているのです。また、地域の事情に合わせた個性あるプログラムづくりに取り組んでいることも、成果の一つだと思います」

と、感想を述べています。

海燕 77号 目次

かわさき健康塾、石心会健康塾

ともに参加者8万人を超える 1

ニュース

川崎幸病院 がん治療センターを開設 3

『埼玉石心会病院 News』プレ創刊3号発行 4

埼玉石心会病院 研修医研究発表会 5

第32回国際アルツハイマー協会国際会議

川崎幸クリニック杉山院長が出席 6

埼玉石心会病院 安田卓矢係長が

埼玉県医学検査学会で学会特別賞受賞

法人契約のリゾート施設案内 7

学会発表一覧 9

人事ニュース 14



4月15日 埼玉石心会病院「脳・心臓市民公開講座」座長の小柳副院長



石原副院長



池循環器内科部長

二つの健康塾それぞれの特徴

かわさき健康塾は、誰でも参加できる小規模の一般講演、月に1、2回開催の大規模な特別イベント、さらに学校、町内会、市内の団体、企業などで開催し、関係者だけが参加できる出張講演の三つのタイプで運営されています。出張講演の依頼が多いのが特徴です。

石心会健康塾は、狭山市と入間市の会場で、誰もが参加できる健康塾、誰でも参加できますが、求められた会場に向く出前講座、学校やさまざまな団体が主催してその関係者だけが参加する出張講演が主なものです。狭山ケーブルテレビ、入間ケーブルテレビで毎日放送されるのも大きな特徴です。

かわさき健康塾が市立高校2校で初の“授業化”

かわさき健康塾では、これまでも学校を対象にかわさき健康塾を開いてきましたが、本年9月から川崎市立川崎高等学校（川崎市川崎区中島）と川崎市立橘高等学校（川崎市中原区中丸子）で授業として正式採用されることになりました。

堂地克志・石心会法人事務局 地域医療推進室／かわさき健康塾担当は、



「これまで4年半にわたり1,800を超える講演を積み重ね、その結果の一つとして、市立高校2校において初めて授業化されたことは非常にうれしく思っています。講師や地元の方をはじめ、これまでかわさき健康塾に携わっていただいた全ての方々に感謝いたします。授

業は心肺蘇生とスポーツ外傷の2つからスタートしますが、今後はがんをテーマに取り入れながら、対象を高校生だけでなく小・中学生にも広げた授業化もめざしたいと考えています」

と、話しています。

新病院の新築移転を視野に入れた石心会健康塾に

4月15日、埼玉石心会病院は、新病院の新築移転の告知を兼ねて「脳・心臓市民公開講座」を狭山市市民会館で開催しました。

小柳俊哉・副院長／ハートチーム統括を座長に、石原正一郎・副院長／脳神経外科部長が「脳卒中について知ろう！ ～カテーテル治療の現状～」を、池信平・循環器内科部長が「こわい不整脈『心房細動』～重篤な脳卒中にならないために～」を講演しました。

定員300人のところ申し込み数はその倍の600人で、当日の参加者は254人でした。この数字は地元の皆さんは当日のテーマはもとより、新埼玉石心会病院に対する関心の高さを物語っています。

小川宏行・埼玉石心会病院 地域医療推進室室長は、

「新病院への移転は、埼玉石心会病院が地域の医療を中心となって担っているだけに地元の皆さんの大きな関心事です。移転後、新病院ではどのような医療が行われるのか、新たに加わった医療とはどのようなものかなど、地元の皆さんの関心事に応える内容の健康塾を開催していきたいと考えています」

と、新たな展開が必要な健康塾のプログラムについて話しています。



川崎幸病院

がん治療センターを開設

川崎幸病院では、今年4月からがん治療センターを開設、スタートさせています。

がん治療センターのセンター長は、国立がん研究センター中央病院食道外科から4月1日付けで日月裕司^{たちもり}医師が着任しました。副院長、外科顧問を兼任します。

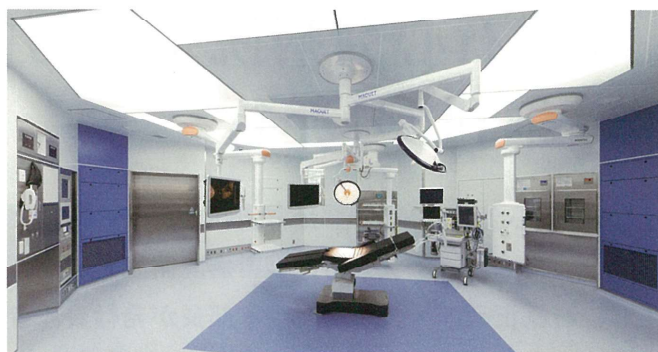
笹栗志朗・川崎幸病院院長は、「川崎幸病院は、デイサービスセンターを第二川崎幸クリニックに移行しました。そして低侵襲手術室を3室新設し、低侵襲手術センター（太田竜センター長）を4月から稼働させました。これによって従来の手術室7室を合計すると手術室は10室になります。また、第二川崎幸クリニックで行っていたがんの外来化学療法の患者さんが飽和状態になり、川崎幸病院でも外来化学療法を再開することになりました。

川崎市では近年がん患者さんがかなりの勢いで増加しています。がん治療センターとしてがん治療を総合的に対応することにしました」と、説明しています。

がん治療センターの態勢

日月センター長は、「今や日本人の2人に1人が一生に一度はがんにかかります。現在、年間80万人以上の方が新たにがんと診断されています。がん治療は、手術・抗がん剤・放射線治療の組み合わせで、治療成績の向上が得られています。これまでも川崎幸病院はスタンダードながん治療に取り組んでいます。したがって、特に取り立てて治療法やシステムを変化させるものではありません。

キャンサーボードを充実させて定期的に開催し、患者さんの情報を皆で共有し、個々のがん患者さんに最適な医療を提供するために、診療科や部門の垣根をなくして横断的な対応ができるようになが



4月に完成した低侵襲手術室

センターを開設します。病院内の全ての診療科との交流に務めたいと思います。

がん治療成績の向上によって、治療後の生活も重要になっていきます。患者さんの社会復帰を意識した治療を行います。単に治療に留まらず、手術患者さんを中心に、医師、看護師、薬剤師、栄養士、ソーシャルワーカーなどが連携して、身体的のみならず、精神的、社会的にサポートを実施したいと思います。外来・入院・在宅を通して、患者さんとそのご家族が安心できる医療体制を目指したいと考えています。

川崎幸病院を中心にして、さいわい鶴見病院、川崎幸クリニック、第二川崎幸クリニックなどのクリニック、在宅医療を一貫するクリニカルパスをつくり、それにもとづいたスムーズな医療、看護を行いたいと思います。また、院内がん登録による情報収集、分析により当院の治療成績、今後の方針を決定し、情報発信します」



日月裕司（たちもり・ゆうじ） プロフィール

1979年 東京医科歯科大学医学部卒業

1979年 三井記念病院外科

1984年 国立がんセンター病院外科

2010年 国立がん研究センター中央病院消化管腫瘍科 副科長

2012年 国立がん研究センター中央病院食道外科 科長

2017年 川崎幸病院

医学博士

日本外科学会外科専門医、指導医

日本消化器外科学会消化器外科専門医、指導医、

消化器がん外科治療認定医

日本胸部外科学会指導医

日本食道学会食道外科専門医、食道科認定医

日本食道学会理事、日本食道学会全国登録委員会委員長、

食道癌取り扱い規約委員会委員

『埼玉石心会病院 News』 プレ創刊3号発行

『埼玉石心会病院News』は、創刊前にその準備として石心会グループ職員用に、新病院開設本部が編集し、石原正一郎・新病院開設本部長が発行責任者になって発行されています。プレ創刊1号は、今年3月に発行されています。

5月に発行のプレ創刊第2号では新病院構想について、石井暎禧理事長はじめ、「脳神経センター」と「心臓病センター」の2つのセンター長、診療部各科、看護部からコメントされています。

プレ創刊第3号は、新病院構想についてコ・メディカル部、事務部からのコメントが寄せられています。

その他、新病院に向けてのさまざまな取組みが紹介されています。その中から、新病院オープン時の病棟構成と移転までのスケジュールをピックアップします。



新病院オープン時 病棟構成 (450 床)

	ヘリポート	レストラン (スタッフ/一般)
6F		
5F	病棟 (3病棟+回復期リハ) 5A病棟:小児・泌尿器・眼科・消内 5C病棟:整形・耳鼻 5B病棟:外科・形成 5D病棟:回復期リハ	
4F	病棟 (3病棟+HCU/(SCU)+緩和ケア) 4A病棟:総合内科 HCU/(SCU):脳神経センター 4D病棟:緩和ケア 4B病棟:脳神経センター 4C病棟:脳神経センター	
3F	病棟 (3病棟+CCU) 3A病棟:腎内・総合内科・皮膚 CCU:心臓血管センター 3B病棟:心臓血管センター 3C病棟:心臓血管センター	リハビリ/人工透析/ サーバー室/ 診療情報管理室
2F	ICU	手術・中材/脳神経センター/カテセンター/病理・検体検査/ 治験/ラーニングセンター(講義室/図書室等)/医局/ 管理部門/CE
1F	ER/画像診断/内視鏡/生理検査/化学療法/薬剤/医事/ 地域連携/SW/防災センター/資材倉庫/総合案内/厨房/ 医療安全/売店/喫茶/ATM 他	

新築移転までの最新の全体スケジュールと内覧会スケジュール

	8月	9月	10月	11月1日
全体スケジュール	・竣工式(8月21日) ・院内説明 ・新電子カルテサーバー設置(8月下旬)	・新電子カルテ説明 ・患者動線シミュレーション ・内覧会スタッフ説明 ・什器/備品搬入	・内覧会 14日(土) 15日(日)	・開院 ・新電子カルテ導入 ・入院患者移動 ・引っ越し ・ホームページリニューアル
内覧会スケジュール	・当日スタッフの確定 ・招待状の発送	・リーダーミーティング ・オールスタッフミーティング ・地域住民への告知開始		

研修医研究発表会を開催

埼玉石心会病院では、研修医の研究発表会を2月18日午後、管理棟2階会議室で開催しました。発表会のプログラムは以下のとおりです。

開会の挨拶 志田晴彦院長

I 内科系の発表 望月温子 座長

- 1 「心原性脳塞栓症の発症リスクの検討 ～心エコー所見から～」
白井隆一 循環器内科
- 2 「当院ICUにおけるせん妄リスクのある薬剤の術後せん妄に与える影響」
雨宮光男 初期2年
- 3 「PET-CT が有用であった大動脈ステントグラフト感染の一例」
東盛雄政 初期1年
- 4 「過去1年間における当院での ERCP 後膵炎の検討」
水野寿一 消化器内科
- 5 「当院における心筋梗塞にて造影 CT を施行した 85 例の造影不良域に対する検討」
関根章裕 初期2年

II 外科系 庄子 渉 座長

- 6 「当院消化器外科における抗菌縫合糸の使用の有無でのSSI発生状況の検討」
般若祥人 初期2年
- 7 「脊髄くも膜下麻酔中に心停止に至った一例」
遠山 光 初期1年
- 8 「RAS 変異陽性大腸癌脳転移の一例」
星 君枝 初期1年
- 9 「ネフローゼ症候群から小腸壊死をきたした一例」
武田真梨子 初期1年
- 10 「膿瘍形成虫垂炎の一例」
後藤りえ 初期1年
- 11 「褥瘡感染における分離細菌の検討」
兼行慎太郎 初期2年

III 内科・外科系 西 紘一郎座長

- 12 「当院の内視鏡検診で発見された胃癌の特徴とその検討」
高柳駿也 消化器内科
- 13 「肺胞出血と急性腎障害を発症した ANCA 関連血管炎の一例」
高橋信敬 初期1年
- 14 「慢性腎臓病患者における高感度トロポニンIの検討」
小川晃生 初期2年
- 15 「高齢者における術前合併症の傾向」
土岐和芳 麻酔科
- 16 「当院における介護・医療関連肺炎（NICAP）～2016年の現状について～」
呉 輝雄 初期2年

表彰／全体講評 清水喜徳 研修管理委員長

選考の結果、上位3人が表彰されました。

ベスト・プレゼンターは「肺胞出血と急性腎障害を発症した ANCA 関連血管炎の一例」を発表した高橋信敬医師（初期1年）、グッド・プレゼンターとしては「当院の内視鏡検診で発見された胃癌の特徴とその検討」を発表した高柳駿也医師（消化器内科レジデント）と「当院消化器外科における抗菌縫合糸の使用の有無でのSSI発生状況の検討」を発表した般若祥人医師（初期2年）でした。



第32回国際アルツハイマー病協会国際会議

川崎幸クリニック杉山院長が参加

4月26日から29日まで、第32回国際アルツハイマー病協会（ADI）国際会議が、テーマを「認知症：ともに新しい時代へ」と題して国立京都国際会館で開催され、杉山孝博・川崎幸クリニック院長が出席しました。

ADI国際会議は、世界中の85のアルツハイマー協会の国際的な連合体で、各国・地域の協会は、認知症の人とその家族を支援する非営利団体です。

同会議は認知症に関して最も歴史がある会議であり、今年も世界76か国から約4,000人の認知症の専

門家、認知症の本人、家族介護者、研究者、政策立案者、一般公開入場者の参加があり、200の講演と400のポスター発表が行われました。

科学プログラムの「認知症と災害」では、杉山院長が座長を務めました。

また、杉山院長が副代表理事を務める《公益社団法人 認知症の人と家族の会（AAJ）》はブースを出展し、杉山院長が監修・出演する映画『認知症と向き合う』を3日間上映しました。ブースには認知症の人も含め、認知症にかかわる400人を超える人たちが足を止めていました。



埼玉石心会病院

安田卓矢係長が埼玉県医学検査学会で 学会長特別賞を受賞

第45回埼玉県医学検査学会が、2016年12月4日に大宮ソニックシティで開催され、約1,300人が集まり、123演題が発表されました。

審査委員会による審査の結果、

埼玉石心会病院の安田卓矢・検体検査室係長が発表した「化学療法開始前のHBV検査セット化後の依頼状況」が「学会長特別賞」に選ばれました。

3月16日に表彰式が行われ、安田係長は賞状を授与されました。



夏を元気に乗り切るために

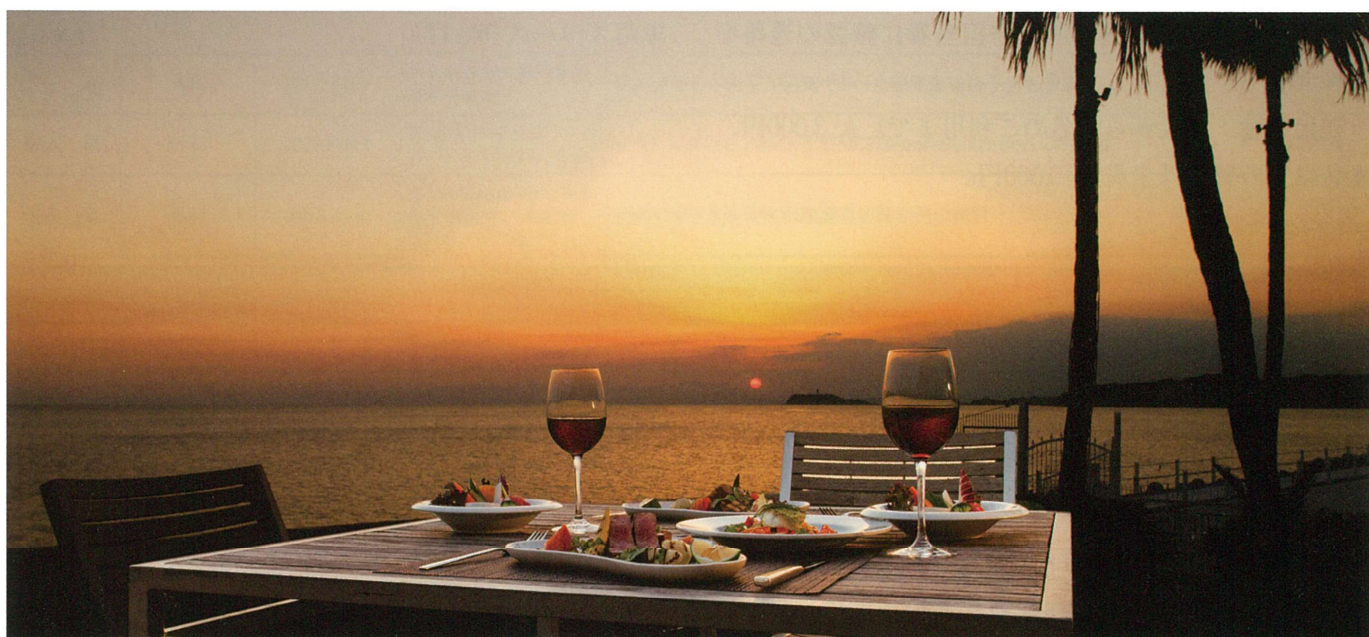
法人契約しているリゾート施設のご案内

石心会グループでは、職員の皆さんのために法人契約している福利厚生施設が多数あります。毎日業務で忙しい皆さんが、休みの日にはゆったりと過ごし、心身ともにリフレッシュしていただくためのものです。

福利厚生施設の中から、リゾート宿泊施設「エクシブ」「リゾーピア」、マリンスポーツを楽しむには

絶好の「リビエラリゾート 逗子マリーナ」、グループ研修や懇親に最適な「おいで那須」をご紹介します。

いずれの施設も石心会グループの職員は割安な価格でご利用いただけます。



● ハイクラス・リゾート施設「エクシブ」とファミリー向け「リゾーピア」

■所在地:箱根、軽井沢など全国のリゾート地に20か所以上。

石心会グループは、リゾートトラストの会員制リゾート「エクシブ」・「リゾーピア」と法人契約を結んでいます。どちらも手頃な料金で利用できます。

「エクシブ」はハイクラスなリゾートホテルタイプで、箱根や軽井沢など全国15か所にあり、部屋タイプは2人用から5人用まで。ほとんどがルームチャージ制（※1）です。

例えば、「エクシブ箱根」の5人部屋なら一室15,000円、5人で宿泊の場合、一人あたり3,000円で利用可能です（※2）。

「リゾーピア」はファミリー向け施設で、熱海や伊東など全国に7か所あり、こちらもルームチャージ制です。

5人部屋なら8,000円～10,000円と使いやすい価格です。「エクシブ」、「リゾーピア」とも館内のレストランでディナーを楽しめます（別途料金。要事前予約）。

■利用方法

各事業所総務担当者まで申し出てください。各事業所でWEB予約システムを利用して空室状況もその場で確認、申し込みが可能です。

- ※1. リゾートトラスト各施設のゴールデンウィーク、8月、年末年始など特定シーズンにはレストランの予約が必要とされる施設もあります。
- ※2. 5人部屋は2～4人でもご利用可能です。この場合も一室料金は変わりません。

● 海でリフレッシュ！「リビエラリゾート 逗子マリーナ」

■所在地：神奈川県逗子市小坪5丁目23番地8号 逗子マリーナ8号棟 8504号室

美しい海を望むマリリゾート施設「リビエラリゾート 逗子マリーナ」が利用できます。マリンスポーツを楽しむには最適です。

■利用方法・利用料金

利用日の7日前までに別添申込書を各事業所総務担当者にお出しく下さい。

各事業所からの申込みを法人事務局で受理後、利用者代表者または所属事業所総務担当者に確認の連絡を入れさせていただきます。

利用料金：1人から3名のご利用まで1人 3,000円、4名以上の利用は全員で10,000円。

原則として利用日の3日前までに指定の口座にお振り込みください。送金手数料はご負担願います。

■アクセス

電車の場合：JR 逗子駅下車

京浜急行バス「7番」乗り場、「小坪経由・逗子駅」行き(約10分)

⇒「小坪」停留所下車

⇒左手に進み道路をくぐって商店街を抜ける(徒歩7分)

車の場合：逗子マリーナ8号棟の自走式地下駐車場に専用スペース(No.17)

● 那須保養所「おいで那須」

昨年、グループの保養施設に、高原の緑に囲まれた「おいで那須」が加わりました。

広いリビングルームと寝室3室、浴室が完備された施設です。グループでの研修などに最適です。バーベキューセットなども常備しています。(一部有料。詳細は下記「那須高原中古別荘センター」までお問い合わせください)。

周辺には「那須サファリパーク」、「那須テディベアミュージアム」などレジャー施設が多数あります。

■所在地：栃木県那須郡那須町大字高久乙字道上586-40

■アクセス

「おいで那須」に行かれる前に、管理会社の「那須高原中古別荘センター」に立ち寄り、鍵を受け取っていただきます。帰りの際も鍵を戻してください。

車の場合：東北自動車道、那須ICから車で10分

電車の場合：東北新幹線「那須塩原駅」、または東北線在来線「黒磯駅」下車。

⇒那須ロープウェイ山麓駅行または那須湯元駅行バスに乗り換え、上白沢橋バス停で下車。

⇒「那須高原中古別荘センター」に立ち寄ります。

⇒「おいで那須」は「那須高原中古別荘センター」から徒歩12分です。

また、上白沢橋バス停から再度バスに乗る場合は「広谷地」バス停で下車。そこから徒歩5分です。

■利用方法・利用料金

利用申込：各事業所総務担当者にお申し込みください。空室状況を確認の上、追って連絡します。

予約後、各利用者にて現地で鍵を借りていただきますので下記へ連絡をお願いします。

管理会社：「那須高原中古別荘センター」管理会社

那須高原中古別荘センター 那須町高久乙593-145

電話 フリーダイヤル 0120-69-0558

または 0287-78-7076

利用料金：

日帰り：5,000円 + 500円 × 利用人数

1泊2日：10,000円 + 1,000円 × 利用人数

2泊3日：20,000円 + 1,000円 × 利用人数

利用料金は利用日の1週間前までに担当者にお渡しください。

※利用時間について

日帰り：チェックアウト 午後5時まで

宿泊：チェックアウト 正午まで

※チェックインの時間は予約状況により異なります。

学会発表一覧（2016.10～2017.2）

前回の海燕 No.76（2017年3月号）に於いて、法人事務局のミスにより掲載漏れがありました。関係者の皆様にはご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げ、改めて掲載いたします。

◆川崎幸病院

学会発表

診療部

【国際学会】

発表者	部署	期間	学会名	演題名	開催地	発表形態
佐藤 俊	外科	2016.10.23-26	第 62 回国際外科学会 日本部会学術集会	Outcome of Negative-pressure Wound Therapy(NPWT) for Emergency Surgery of...	京都	一般演題
山崎将人	外科	2016.10.23-26	第 40 回国際外科学会 世界総会	We Should Pay Attention to Pancreatic Complications of Laparoscopic Distal Gastrectomy(LDG)	京都	一般演題
網木 学	外科	2016.10.23-26	第 40 回国際外科学会 世界総会	A shift to single-port TEP from 3-ports TAPP	京都	一般演題
佐藤 俊	外科	2016.10.23-26	第 40 回国際外科学会 世界総会	Outcome of Negative-pressure Wound Therapy(NPWT) for Emergency Surgery of...	京都	ポスター

【全国学会】

太田 竜	外科	2016.10.21	第 54 回日本癌治療学 会学術集会	局所再発との鑑別が困難であった直腸癌術後子宮転移の 1 例	横浜	一般演題
網木 学	外科	2016.10.27	第9回日本腹腔鏡下ヘル ニア手術手技研究集会	sTEP における denovo 型ヘルニアの parietalization の問題点	東京	一般演題
太田 竜	外科	2016.11.4	第 24 回日本消化器関 連学会週間 JDDW 2016 KOBE	当科における原発性小腸腫瘍切除症例の検討	神戸	デジタルポ スターセッション
成田和広	外科	2016.11.5	第 24 回日本消化器関 連学会週間 JDDW 2016 KOBE	当院におけるストマ造設術における傍ストマヘルニア発症の検討	神戸	デジタルポ スターセッション
成田和広	外科	2016.11.18	第 71 回日本大腸肛門 病学会学術集会	当院における超高齢者大腸癌手術症例の検討	三重	要望演題
太田 竜	外科	2016.11.19	第 71 回日本大腸肛門 病学会学術集会	HALS にて対処した重積を伴う直腸癌鏡視下手術の治療経験	三重	ポスター
網木 学	外科	2016.11.24	第 78 回日本臨床外科 学会総会	当院における過去 2 年間の食道癌症例の検討	東京	一般演題
太田 竜	外科	2016.11.26	第 78 回日本臨床外科 学会総会	合成吸収性素材シート付きステープラーを用いた大腸切除術の 工夫と実際	東京	要望演題
網木 学	外科	2016.12.9	第 29 回日本内視鏡外 科学会総会	巨大鼠径ヘルニアに対し TAPP 法を行った 2 例	横浜	デジタルポ スター
太田 竜	外科	2016.12.10	第 29 回日本内視鏡外 科学会総会	市中病院における腹腔鏡下直腸切断術に対する腹腔側操作先 行 TAMIS 導入の実際	横浜	一般演題
井上貴博	外科	2017.1.20	第 86 回大腸癌研究会	直腸悪性黒色腫に対して経肛門低浸襲手術 (TAMIS) を併用 し腹腔鏡下直腸切断術を施行した 1 例	岩手	ポスター
太田 竜	外科	2017.1.20	第 86 回大腸癌研究会	一般病院における安全を担保した腹腔側操作先行 TAMIS の導 入と実際	岩手	ポスター
太田 竜	外科	2017.2.18	第 13 回日本消化管学 会総会学術集会	経会陰内視鏡アプローチ併用腹腔鏡下直腸切断術にて切除し た直腸悪性黒色腫の治療経験	愛知	一般演題
太田 竜	外科	2017.2.18	第 34 回日本ストーマ・ 排泄リハビリテーション 学会総会	海外で緊急増設された外国人ストーマ保持者に対する治療経験	愛知	要望演題
佐藤 俊	外科	2017.2.23	第 32 回日本経腸栄養 学会学術集会	閉塞性大腸癌に対するステントの栄養学的有用性	岡山	一般演題

【地方学会】

山崎将人	外科	2017.2.24	第 26 回神奈川外科手 術手技研究会	臍温存十二指腸切除術における術野展開	横浜	一般演題
富澤悠貴	外科	2017.2.25	第 148 回神奈川県臨 床外科医学会集談会	超高齢者の胆嚢捻転に対して腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した 1 例	横浜	一般演題

論文・教科書執筆等

診療部

発表者	部署	雑誌名	タイトル	分類
網木 学	外科	日本腹部救急医学会雑誌	遅発性に腸管狭窄をきたし小腸切除を行った NOMI の 1 例	査読制度のある全国論文

学会発表一覧 (2017.3 ~ 2017.4)

◆川崎幸病院

学会発表

診療部

【国際学会】

発表者	部署	期間	学会名	演題名	開催地	発表形態
島村淳一、 山本 晋、 大島 晋、 藤川拓也、 笹栗志朗	大動脈センター	2017.3.24	The 25th Annual Meeting of Asian Society for Cardiovascular and Thoracic Surgery (ASCVTS)	Surgical Repair of chronic Type B Dissection with Descending Thoracic Aortic Aneurysm Involving Distal Arch:Clamping of Arch versus Staged Operation by Preceding Total Arch Replacement with Elephant Trunk	ソウル	ポスター
島村淳一	大動脈センター	2017.4.6	The Aortic Arch:Hybrid and Elephant Trunk Techniques -a Hand on wet Lab	Aortic Arch Surgery in Chronic Type Arch Dissection	香港	講演
島村淳一、 藤川拓也、 山本 晋	大動脈センター	2017.4.6	AORTIC ASIA 2017	Surgical outcomes of Acute type A aortic dissection :Kawasaki Aortic Centre experience	香港	講演

【全国学会】

櫻井 茂	大動脈センター	2017.3.1	第 47 回日本心臓血管外科学会学術総会	A 型急性大動脈解離における外膜内翻と Double Pledget Suture 法を用いた遠位側吻合	東京	一般口演
山崎元成	大動脈センター	2017.3.1	第 47 回日本心臓血管外科学会学術総会	大動脈 B 型解離に対する急性期治療の成績	東京	一般口演
山崎元成	大動脈センター	2017.3.1	第 47 回日本心臓血管外科学会学術総会	人工血管置換術後の TEVAR の中期成績	東京	一般口演
山崎元成、 長谷聡一郎、 西巻博	大動脈センター	2017.4.19	第 45 回日本血管外科学会学術総会	大動脈縮窄術後吻合瘤に対し、Double D 法による TEVAR の 1 例	広島	ポスター
櫻井 茂、 山本 晋、 藤川拓也、 大島 晋、 尾崎健介、 島村淳一、 藤岡俊一郎、 平井雄喜、 広上智宏、 西江龍太郎、 笹栗志朗	大動脈センター	2017.4.19	第 45 回日本血管外科学会学術総会	脳虚血を合併する急性 A 型大動脈解離に対する積極的 central repair の検討	広島	一般口演
平井雄喜、 笹栗志朗、 山本 晋、 藤川拓也、 大島 晋、 尾崎健介、 櫻井 茂、 島村淳一、 藤岡俊一郎、 広上智宏、 西江龍太郎、 持田勇希	大動脈センター	2017.4.20	第 45 回日本血管外科学会学術総会	Uncomplicated type B dissection に対する治療戦略 102 例の検証	広島	一般口演
大島 晋、 山本 晋、 笹栗志朗	大動脈センター	2017.4.20	第 45 回日本血管外科学会学術総会	胸腹部大動脈人工血管置換術における冷却リング間灌流における腎保護の検討	広島	一般口演
広上智宏、 山本 晋、 笹栗志朗、 大島 晋、 藤川拓也、 持田勇希、 尾崎健介、 櫻井 茂、 島村淳一、 藤岡俊一郎、 平井雄喜、 西江龍太郎	大動脈センター	2017.4.21	第 45 回日本血管外科学会学術総会	III b 逆行性大動脈解離に対する手術成績の検討	広島	一般口演
尾崎健介、 山本 晋、 藤川拓也、 大島 晋、 櫻井 茂、 島村淳一、 笹栗志朗	大動脈センター	2017.4.21	第 45 回日本血管外科学会学術総会	Type II endoleak に対する open conversion- 開腹アプローチによる腰動脈結紮術	広島	ビデオセッション

発表者	部署	期間	学会名	演題名	開催地	発表形態
島村淳一、 山本 晋、 西江龍太郎、 広上智弘、 平井雄喜、 藤岡俊一郎、 櫻井 茂、 尾崎健介、 大島 晋、 藤川拓也、 長谷聡一郎、 山崎元成、 中川達夫、 笹栗志朗	大動脈センター	2017.4.21	第 45 回日本血管外科学会学術総会	下行大動脈瘤破裂に対する手術症例の検討	広島	一般口演
長谷聡一郎	大動脈センター	2017.3.4	第 53 回日本胸部救急医学会総会	破裂製腹部大動脈瘤 / 腸骨動脈瘤に対する腹部大動脈ステントグラフト内挿術 (EVAR) 48 例の治療成績	神奈川	一般口演
島村淳一、 山本 晋、 笹栗志朗	大動脈センター	2017.3.17	第 81 回日本循環器学会学術集会	Fate of Marfan Aortas after Primary Aortic Repair with or without Aortic Dissection	石川	ポスター
日月裕司	がん治療センター	2017.4.28	第 117 回日本外科学会定期学術集会	胸部食道癌手術における 頸部郭清の合理化は可能か Standard	横浜	口演
成田和広	外科	2017.3.2-3	第 53 回日本腹部救急医学会総会	腹部大動脈瘤人工血管置換術後診断治療に難渋した遅発性大腸壊死の 1 例	横浜	一般演題
太田 竜	外科	2017.3.2-3	第 53 回日本腹部救急医学会総会	経肛門的内視鏡アプローチにて摘出した巨大直腸異物の治療経験	横浜	一般演題
井上貴博	外科	2017.3.8-10	第 89 回日本胃癌学会総会	早期に診断し幽門側胃切除を行った胃内分泌細胞癌の 1 例	広島	ポスター発表
太田 竜	外科	2017.4.20-22	第 103 回日本消化器病学会総会	広範な皮下膿瘍を形成した腹腔鏡下胆嚢摘出術による落下結石の 1 例	東京	ポスター発表
佐藤兼重	形成外科	2017.4.12-14	第 60 回日本形成外科学会総会・学術集会	美容医療健全化に向けた JSAPS の取り組み	大阪	シンポジウム
長崎弘和	脳神経外科	2017.3.16-3.19	第 46 回日本脳卒中の外科学会学術集会	STA-MCA double bypass 術後の頭皮創傷治療に対する double cut-down 法の有用性について	大阪	ポスター
成清道久	脳神経外科	2017.3.16-3.19	第 46 回日本脳卒中の外科学会学術集会	当院での被殻出血に対する手術実績と今後の課題	大阪	ポスター
壺井祥史	脳神経外科	2017.3.16-3.19	第 46 回日本脳卒中の外科学会学術集会	高齢 (75 歳以上) くも膜下出血患者における手術実績	大阪	ポスター
柏葉 裕、 栗田裕治、 和田真弥、 根本隆章、 宇田 晋	腎臓内科	2017.4.14-16	第 114 回日本内科学会総会・講演会	医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2017 東京 血便を主訴に来院し複数の髄液検査で診断し得た粟粒結核の一例	東京	ポスター
富山優介、 村上弘之、 根本隆章	初期臨床研修センター、 感染管理室、 感染制御科	2017.4.6-8	第 91 回日本感染症学会総会・学術講演会	左膝関節炎で発症した侵襲性肺炎球菌感染症の一例	東京	ポスター

【地方学会】

永尾征弥	脳神経外科	2017.4.15	Kanagawa Neuro-Intervention Seminar for Stroke	脳梗塞、心筋梗塞を同時発症しそれぞれ血行再建術を施行した一症例	横浜	講演
伊藤雄二	婦人科	2017.3.1	第 40 回 神奈川婦人科内視鏡研究会	当院にて腹腔鏡下リンパ嚢胞開窓術を施行した 1 例	神奈川	口演

コメディカル部

長澤洋一	CE 科	2017.4.22	第 24 回 日本体外循環関東甲信越地方会大会	左開胸手術における遠位弓部大動脈瘤手術の検討	群馬	一般口演
長澤洋一	CE 科	2017.4.22	第 24 回 日本体外循環関東甲信越地方会大会	体外循環における熱交換器リークテストの新たな提案	群馬	一般口演
蒲池淳一	EMT 科	2017.3.2-3	第 9 回 日本医療教授システム学会総会	アメリカ心臓協会 (AHA) 認定 BLS ヘルスケアプロバイダーコースでのフィードバック機具を用いた胸骨圧迫の技術習得効果の検討	広島	ポスター

論文・教科書執筆等

診療部

発表者	部署	雑誌名	タイトル	分類
Toshiya Maebayashi, Naoya Ishibashi, Takuya Aizawa, Masakuni Sakaguchi, Tsutomu Saito, Jiro Kawamori, Yoshiaki Tanaka*	* 放射線治療科	Oncology Letters, 13:4959-4964, 2017	Treatment outcomes of concurrent hyperthermia and chemoradiotherapy for pancreatic cancer: Insights into the significance of hyperthermia treatment	雑誌

コメディカル部

西田友紀子	リハビリテーション科	脳卒中・片麻痺理学療法マニュアル第2版	超急性期 Stroke Care Unit における理学療法	2017 年 3 月発行 文光堂
-------	------------	---------------------	--------------------------------	---------------------

◆川崎クリニック

学会発表

コメディカル部

発表者	部署	期間	学会名	演題名	開催地	発表形態
鶴澤一行	透析技術課	2017.4.22	第 44 回日本血液浄化技術学会	当院における I-HDF の変遷	東京	ランチョンセミナー

◆さいわい鹿島田クリニック

学会発表

看護部

進藤純子	看護部	2017.3.4	第 31 回 神奈川県 CAPD 研究会	腹膜透析患者への災害対策	横浜	一般口演
------	-----	----------	----------------------	--------------	----	------

◆在宅部門川崎地区

論文・教科書執筆等

発表者	部署	雑誌名	タイトル	分類
古賀幸恵	さいわい訪問看護ステーション	へるす出版 在宅新療 0⇒100 (ゼロヒャク)	入院させない在宅医療 慢性安定期の確立を目指して	雑誌

◆埼玉石心会病院

学会発表

診療部

【全国学会】

発表者	部署	期間	学会名	演題名	開催地	発表形態
小野田教高	内科	2017.3.4	第 1 回日本 CKD-MBD 研究会	ポスター発表「シナカルセト」	東京	座長
清水喜徳	外科	2017.3.2-3	第 53 回日本腹部救急医学会総会	一般演題 (口演) 7 小腸閉塞症	横浜	司会
高橋 剛	外科	2017.3.8-10	第 89 回日本胃癌学会総会	癌性リンパ管症に対する Paclitaxel + Ramucirumab による CR の一例	広島	ポスター
木山 宏	心臓血管外科	2017.4.19-21	第 45 回日本血管外科学会学術総会	大動脈解離発症 1 年以内に TEVAR によりエントリー閉鎖を施行した 16 例の早期成績	広島	ポスター
加藤 昂	心臓血管外科	2017.4.19-21	第 45 回日本血管外科学会学術総会	両腎灌流障害を呈した complicated type B 型大動脈解離に対して TEVAR を施行した 1 治験例	広島	ポスター
山田哲也	整形外科	2017.4.27-28	第 60 回日本手外科学会学術集会	小児伸展上腕骨顆上骨折に合併した神経損傷	名古屋	ビデオ
山崎美保子	放射線科	2017.3.3	第 326 回 BODY-CT 研究会	腹満で来院した 85 歳男性	東京	一般・口演

【地方学会】

山田哲也	整形外科	2017.3.11	第 61 回埼玉手外科研究会	尺骨神経麻痺を合併した伸展型小児上腕骨顆上骨折の 1 例	さいたま市	一般・口演
------	------	-----------	----------------	------------------------------	-------	-------

コメディカル部

里村知克	CE 室	2017.3.17-19	第 81 回 日本循環器学会学術集会	当院におけるステント再狭窄病変に対する DCB 治療と DES 治療の比較検討②	金沢	ポスター
飯塚真紀	検体検査室	2016.10.29	平成 28 年度日臨技関甲信支部首都圏支部医学検査学会 (第 53 回)	検体検査スタッフの意識統一と インシデント削減への取り組み	山梨	口演

事務部						
発表者	部署	期間	学会名	演題名	開催地	発表形態
徳屋しのぶ 須田江津子	感染管理室	2017.3.19	第6回日本医療マネジメント学会埼玉支部学術集会	病院内におけるインフルエンザアウトブレイクの背景・要因の検討	埼玉県	ポスター

◆さやま総合クリニック

学会発表

【講演】						
大塚博紀	健診センター	2017.4.1	埼玉県生活習慣病医療研究会	口演Ⅱ「生活習慣病と脳卒中・認知症～人間ドック、脳ドックはその予防に役立つか～」	さいたま市	座長

◆さやま腎クリニック

学会発表

【講演】						
池田直史	人工透析内科	2017.3.10	第3回所沢市薬剤師会学術講演会	CKDの診断と治療	所沢市	講演
池田直史	人工透析内科	2017.3.15	第3回糖尿病性腎症重症化予防医療ネットワーク	慢性腎臓病の診断と治療～糖尿病性腎症を中心に～	入間市	講演

論文・教科書執筆等

発表者	部署	雑誌名	タイトル	分類
池田直史	人工透析内科	ラジオ日本（1422kHz）『21世紀の医療と介護をみつめて』メインパーソナリティー	毎週金曜日AM5:10～5:20放送	ラジオ番組

◆新緑脳神経外科

学会発表

【全国学会】						
発表者	部署	期間	学会名	演題名	開催地	発表形態
井上光広	サイバーナイフセンター	2017.4.13	日本放射線技術学会第73回 総会学術大会	Study of factors affecting the tracking accuracy of the respiratory tracking system of image-guided robotic radiosurgery system	神奈川	一般口演
永川博康	内科	2017.4.23	第57回 日本呼吸器学会学術講演会	当診療所における肺炎球菌ワクチン(PPSV23、PCV13)接種状況の検討	東京	ポスター